

## 日興アセットマネジメント

### 業績モメンタムに着目し、国内中小型株式に厳選投資する 「日興中小型グロース・ファンド」の設定を発表

～ 「グローバル高配当株式ファンド(毎月分配型)(愛称:軍配)」の設定も同時に発表 ～

[東京 2005 年 10 月 14 日] 日興アセットマネジメント株式会社(取締役会長兼 CEO:ティモシー・マッカーシー、以下「日興AM」)は、追加型証券投資信託「日興中小型グロース・ファンド」を設定します。11 月 1 日より日興コーディアル証券株式会社にて販売し、同月 21 日に設定、運用を開始します。

時価総額 2,000 億円未満の中小型銘柄群を投資対象とし、ニッチなビジネスに参入する新興企業や、ビジネスモデルの再構築を進める再生企業のうち、業績モメンタム(利益成長の変化率)の顕著な拡大が見込まれる銘柄への投資を行ないます。

日興 AM は、少子高齢化による消費者ニーズの多様化や規制緩和による構造的な変化をとらえて高い利益成長を達成できる企業は、ニッチなビジネスに参入し急成長を遂げる新興企業と、持てる技術やノウハウを活かしつつ変革を遂げる再生企業であると考えています。こうした企業は中小型銘柄にこそ多く存在します。各企業や業種の定量データや、中小型グロース株調査に特化した中小型アナリストによる個別企業の取材等からの定性判断により、潜在的な業績モメンタムが大きく、株価上昇が大きく期待できる投資銘柄を原則 50 から 100 銘柄に厳選して投資します。

また、日興 AM は 11 月 22 日に設定する「グローバル高配当株式ファンド(毎月分配型)(愛称:軍配)」についても、10 月 14 日に有価証券届出書を提出しています。こちらは個人投資家の間で人気の高い毎月分配型のファンドで、配当利回りが相対的に高く、かつ中長期的な増配および値上がり期待される銘柄に投資を行ないます。世界各国の株式への分散投資により、安定的な配当収入の確保と信託財産の成長をめざします。

日興 AM は今後も投資家の資産形成に資することを常に第一に考え、国内外の投資家のニーズに合った投資機会を提供していきます。

以上